

大阪大学図書館報

Vol. 10, No. 2 June 1976

目

○美術図書について

○いとう祭展示会開催

○昭和51年度速報誌目次配布サービス
について（報告）

○教官著作寄贈図書

次

○本館受入参考図書

○会議

○日程

○人事

○図書館の概況（昭和50年度）

美術図書について

武田恒夫

古画にみる琴棋書画図という画題は、士君子のたしなむべき四芸をあらわしたものである。このうちの書にあたるもののが読書図となるわけだが、意外なことに、当時これを看書図と呼ぶことが多かった。たとえば、義之看書図とか宣士看書図といった具合である。看書という語は、現在ほとんど用いられていないが、ここで思いあたるのが美術関係の図書類である。

近年、撮影技術や製版技術の向上とともに、美術工芸関係諸資料に対する新知見もすすめられて、各種の精巧な図版が次々と刊行されるようになった。ときには必要以上に美しくしてみせたり、同じ作品でも図版によって原色のニュアンスにズレが示されたりすることもあるが、細部を緻密に拡大したり、実際にはみえにくいはずのものを克明に写しだしてくれたりすると、やはり有難い思いがする。収録される諸作品の性質によって、この種の版型も多種多様とならざるをえない。また、なかには何十万円もする豪華な実物大複製がとぶように売れて、まさに洛陽の紙価を高めている觀がある。

美術の研究にとって、実地の調査は基本的な条件だが、これらの図版もまた欠くことのできない資料であり、いわば「みる本」というべきものであろう。図版そのものが鑑賞の対象となる面では、教養を主眼とする学生図書向きのあつかいも可能であるし、絵図や図鑑として基礎的なデータが提供される場合は、参考図書的な役割も果たす。さらに関係論文と併用

される図版であれば、その点では研究図書とみなして差しつかえない。それが一冊の図書としての体裁をとる限り、みる・使う・読むといったさまざまな図書機能を兼ね備えたものということができる。

昨今、阪大においてもその需要度を高めつつある美術図書であるが、格段に高価な代物であるだけに、いっそう購入手段や管理、活用などの諸局面で適切な方途が構ぜられる必要を痛感している。もし、学部図書館への構想といったものが、今後なんらかのかたちをとることにでもなれば、この種の懸案も課題の一つに加えられる必要があろう。

(文学部美学科教授)

いちょう祭展示会開催

5月1日の本学創立日を記念して行われる「いちょう祭」が、本年度も4月30日および5月1日の両日にわたり開催されたが、この行事の一環として、文学部、法学部、経済学部、教養部、附属図書館共催で、開架図書室において、5月1日（土）12時から16時までの間、展示会が開催され、学生・父兄および教職員多数の参観者があり、盛会裡に終了した。本展示会では、おおむね次のような貴重図書資料を展示した。

◎文 学 部

1. 懐徳堂関係資料

学問所建立記録、懐徳堂内事記・外事記、学問所来歴、懐徳堂義金簿、万年先生論孟首章講義、非物篇、草茅危言、論語逢原、雕蟲篇、辨怪、翁之文、懐徳堂夜話、懐徳堂先賢墨迹、入徳門聯、聖賢扇、天図・方図、竹山履軒諸先生張交屏風、懐徳堂幅、竹山先生画像、履軒先生画像、宮錦袍詩幅、解師伐袁図贊一行書、乙丑元旦試毫幅、咏虞美人草詩幅

2. 含翠堂関係資料

含翠堂手簿、伊藤東涯含翠堂にて講義の図、含翠堂記木額、三輪執斎の歌

3. 大阪地方の絵図

大和川絵図写、淀川両岸一覧、明治十八年淀川洪水被害図

4. 浄瑠璃本の各種

絵入細字本・赤染衛門栄花物語、八行献上本・佐々木大鑑、八行本・いろは物語、十行本・いろは物語、七行本・生玉心中、十二行本・浦島年代記、抜本・おぐりてるてゆめ物語、段物集・音曲競馬香

◎法 学 部

1. 三行半形式の離縁状と解雇状

◎経 済 学 部

1. 上方錦絵「浪花百景」

高麗橋、中之島蛸の松、金屋橋、安治川橋、松島千代崎橋、新郭松島、四ツ橋、築地蟹鳴、川口新大橋、心斎橋筋

2. 摂津名所図会
3. 大阪絵図
4. 株仲間株札
5. 播州地方農村文書

御年貢米算用帳、御年貢米庭帳、借用申銀子之事、奉公人請状之事、乍恐御訴訟

◎教養部

1. マチカネワニ

昭和39年理学部新築のため整地工事が行なわれていた際に発見された化石ワニで
その全長は8mに及び、日本で最初に発見された化石で、かつ最大のもの。

(化石の展示は、教養部地学教室にて)

◎いちょう祭委員会

1. 大阪大学の歩み（文化勲章受章者業績顕彰を含む）

昭和51年度速報誌目次配布サービスについて（報告）

昭和47年4月より行なってきた速報誌のコンテンツシートサービスも今年で5年になります。本年度は昨年に引き続き下記14タイトルの速報誌の目次コピーを、自然科学系81講座を対象に配布しています。下記の表は、本年度のタイトルごとの部局別配布数一覧です。

なお、このサービスの案内・申込受付は毎年1～3月に行なっていますが、その際、下記以外のタイトルで希望の多いものがあれば、サービスの対象に加える予定です。

目次配付対象誌

速報誌番号	速報誌
1.	Physical Review Letters.
2.	Applied Physics Letters.
3.	Physics Letters, Sect. A.
4.	Solid State Communications.
5.	Chemical Physics Letters.
6.	JETP Letters.
7.	Chemical Communications.
8.	Tetrahedron Letters.
9.	B. B. R. C.
10.	FEBS Letters.
11.	Res. Communs. Chem. Pathol. & Pharmacol.
12.	Electronics Letters.
13.	Optics Communications.
14.	Communications in Mathematical Physics.

聖書語句大辞典	(教文館)	Whitepaper on national life.
心理学辞典	(誠信書房)	(Japanese Government)
聖書思想事典	(三省堂)	理工学活用ハンドブック (オーム社)
近世史ハンドブック	(近藤出版)	理科年表 昭51 (丸善)
日本史人名辞典	(歴史図書)	Dictionary of scientific biography 12. (Charles Scribner's Sons)
中世史ハンドブック	(近藤出版)	American men of science, the physical and biological sciences, 11ed. Suppl. 6. (Bowker)
シルクロード事典	(芙蓉書房)	American men and women of science, 12ed. (Jaques Cattell)
Books on Japan. (Japan Foundation)		FORTRANによる数値計算ハンドブック (オーム社)
Books on Japanese history and foreign relations. (")		新編数学ハンドブック 基礎編 (朝倉書店)
Bibliography of standard reference books for Japanese studies with descriptive notes. vol. 1(Generalia), vol. 2 (Geography), vol. 6A(Language) (Kokusai Bunka Shinkokai)		" 応用編 (")
A classified list of books in Western languages relating to Japan. (")		理工学のための数学ハンドブック (数学ハンドブック編集委員会)
An introductory bibliography for Japanese studies. vol. 1, pt. 1-2. (Japan Foundation)		万能数値表 (白水社)
Who's who in China. vol. 1-4. (Ryukei)		標準学術用語辞典 化学 (誠文堂新光社)
International who's who. 1975-76. (Europa pub)		グラバー図譜 (長崎大学水産学部)
Dizionario biografico degli Italiani. (Instituto della Enciclopedia Italiana)		衛生小六法 (学陽書房)
法律用語の基礎知識 1971 (有斐閣)		正しい医学略語辞典 (金芳堂)
日本統計索引 1975(日外アソシエーツKK)		系統的にみた医学・生物学領域の英語術語辞典 (広川書店)
英米法辞典 (有斐閣)		標準学術用語辞典 建築学 (誠文堂新光社)
教育心理学新辞典 (金子書房)		" 土木学 (")
教育小六法 (学陽書房)		" 金 属 (")
体系商法事典 (青林書院新社)		高分子辞典 (朝倉書店)
会計情報ハンドブック (同文館)		化学工業辞典 (教文館)
授業研究大事典 (明治図書)		中国古農書考 (竜溪書舎)
児童学ハンドブック (朝倉書店)		中国農学書録 (")
新法律学辞典 (有斐閣)		農業公害ハンドブック (地人書館)
体系刑法事典 (青林書院新社)		McGraw-Hill dictionary of art. vol. 1-5. (McGraw-Hill)
国際法辞典 (鹿島出版会)		図説陸上競技事典 上 (講談社)
教育評価法ハンドブック (第一法規)		図説テニス事典 (")
		新言語学辞典 (研究社)
		Zeitschrift für Romanische Philologie, Bibliographie 1951-1960.
		日本国語大辞典 19 (小学館)

英語慣用法辞典	(三省堂)	" 人名録 昭51 (朝日新聞社)
ドイツ語ことわざ辞典	(白水社)	毎年鑑 昭51
Oxford companion to classical literature. (Clarendon Press)		" 別冊、人名録 昭51 (毎日新聞社)
和歌童蒙抄	(雄松堂)	日本雑誌総覧 昭50 (出版ニュース社)
消防白書 昭50		London bibliography of the social sciences, vols. 29~31. 1975. (Mansell)
運輸白書 昭50		Current contents of academic journals in Japan. 1971~1973.
国民生活白書 昭50		(Kokusai Koryu Kikin)
国勢総覧 昭48 (国際聯合通信社)		Catalogue général des livres imprimés de la bibliothèque nationale ; auteurs. Tome 217, 219, 220~222.
過疎対策の現況昭50(過疎地域問題調査会)		(Imprimerie Nationale)
わが外交の近況 昭50 上・下巻 (外務省)		Books in print supplement, 1974~1975. (Bowker)
財政統計 昭50		Verzeichnis lieferbarer Bücher, 1975/76. (Buchhändler-Vereinigung)
農業経済累年統計 1~6巻 (農林統計研究会)		
世界金融経済年報 1974/75 (十一房出版)		
NHK年鑑 昭50 (日本放送出版協会)		
朝年鑑 昭51		
" 別冊、戦後30年世界史年表		

会議

—分館長会議—

51. 3. 2 (火) 10:00~12:00 本館会議室

1. 図書館体系検討小委員会中間報告について
図書館の本館、分館、分室の在り方を検討し、その結果を中間報告としてとりまとめた旨の報告があった。
2. 昭和51年度事業費予算要求について
このことについて協議を行い原案を了承した。
3. 薬学部分館長選考規程及び薬学部分館運営委員会規の制定について
吹田第2地区に中之島分館が移転後は、薬学部分館は分室としてこれにリンクすることになるが、それまでの暫定措置として薬学部分館に関する規定を整備することについて協議を行い、両規定の制定を了承した。

—図書館委員会—

51. 3. 10. 14:05~16:30 大阪大学工業会館

1. 図書館体系検討小委員会中間報告について
図書館体系検討小委員会中間報告がとりまとめられた旨、館長から報告があった。
2. 昭和51年度事業費予算要求について
このことについて、協議を行い原案どおり承認された。
3. 薬学部分館長選考規程及び薬学部分館運営委員会規程の制定について
このことについて館長から提案があり、協議の結果、両規程を制定することが承認された。

日 程

51. 3. 2 分館長会議 (本館事務部長室)
 51. 3. 10 図書館委員会 (大阪大学工業会館)
 51. 3. 10 附属図書館豊中地区運営委員会 (〃)
 51. 3. 16 近畿地区国公立大学図書館協議会 企画委員会 (大阪外国語大学附属図書館)
 51. 3. 23 開架図書選択小委員会 (本館会議室)
 51. 4. 9 近畿地区国公立大学図書館協議会 企画委員会 (京都大学附属図書館)
 51. 4. 14 国立大学図書館協議会 大学図書館改善調査研究班第13回会議 (東京大学附属図書館)
 51. 4. 15 国立大学図書館協議会 常務理事会(50年度第4回) (東京大学附属図書館)
 51. 4. 16 〃 50年度岸本奨励賞受賞者選考委員会及び理事会 (東京大学附属図書館)
 51. 4. 27 近畿地区国公立大学図書館協議会 図書館統計に関する委員会(関西大学会館)
 〃 〃 図書館施設に関する研究集会 (滋賀大学附属図書館)
 51. 5. 7 第45回近畿地区国公立大学図書館協議会総会 (なにわ会館)

人 事

職員の異動

辞 職	事務補佐員	田中 耕一	51. 3. 10	本館整理課 受入掛
〃	目録掛長	川崎 一雄	51. 4. 1	〃
昇 任	吹田分館閲覧主任	山下 進	51. 4. 1	国立民族学博物館 文献図書係長
配置換	國立民族博物館 文献図書係長	今井 義雄	51. 4. 1	中之島分館 目録掛長
採 用	文部事務官	石井 道悦	51. 4. 1	本館整理課 目録掛
配置換	中之島分館目録掛長	岩井 勇	51. 4. 1	中之島分館 受入掛長
昇 任	吹田分館目録主任	清水 義子	51. 4. 1	吹田分館 目録掛長
配置換	吹田分館整理掛長	近岡 忍	51. 4. 1	〃 受入掛長
〃	中之島分館運用掛	岩本 速雄	51. 4. 1	〃 運用掛
〃	理学部附属原子核 研究施設事務主任	藤原 忍	51. 4. 1	本館整理課 会計掛長
〃	本館整理課会計掛長	原 正義	51. 4. 1	工学部附属研究施設事務掛長
採 用	事務補佐員	佐々田 美也子	51. 4. 1	吹田分館 受入掛
〃	〃	村田 篤彦	51. 4. 5	中之島分館 運用掛
辞 職	〃	橋本 孝一	51. 4. 14	本館整理課 目録掛
採 用	〃	岩出 秀平	51. 4. 15	本館閲覧課 参考掛
〃	〃	入江 幸男	51. 4. 15	〃 〃
〃	〃	栗田 隆	51. 4. 15	〃 〃
配置換	本館整理課目録掛	西 知子	51. 4. 16	滋賀医科大学 図書課

図書館の概況（昭和50年度）

区分	本館	理学部分室	基礎工室	中之島分室	微生物室	研究室	蛋白研究室	吹田分室	産業館	人間科学部分室	薬学部分室	合計	昨年度
蔵書数	614,386	88,276	59,790	161,956	14,313	6,732	218,874	31,543	42,947	20,160	1,258,977	1,193,705	
50年度受入冊数													
1) 図書冊数	38,502	3,433	4,408	958	1,052	490	9,102	1,179	4,928	1,185	65,237	62,067	
2)雑誌種類数	6,748	661	877	1,639	288	145	2,616	471	816	214	14,475	13,068	
図書費支出額(千円)	160,001	36,678	49,469	48,060	7,747	5,153	97,267	16,950	26,029	11,566	458,336	374,847	
施設													
1)建物面積(m ²)	7,875	509	403	2,503	263	266	2,418	831	297	395	15,760	15,412	
2)座席数	998	49	126	198	18	19	216	24	50	50	1,748	1,680	
館員数	48	5	6	19	2	2	13	3	3	4	105	103	
利用													
1)貸出冊数	51,776	14,206	14,141	40,455	1,797	3,284	19,855	1,306	1,317	4,286	152,423	159,876	
2)貸出人數	23,282	11,045	11,643	27,457	1,088	2,197	16,020	995	990	3,524	98,241	99,419	
相互利用													
1)依頼件数(学内)	1,010	619	622	571	504	350	463	76	109	586	4,910	4,246	
" (学外)	678	153	36	2,246	135	49	195	—	—	120	3,612	3,642	
2)受付件数(学内)	5,322	19,074	4,838	29,060	294	205	542	666	76	804	60,881	56,311	
" (学外)	1,155	419	—	23,230	—	—	621	—	—	626	26,051	13,363	
参考調査													
1)即時/調査	3,735	1,920	711	4,668	—	—	3,447	—	—	—	14,481	15,088	
2)主題書誌作成	—	—	—	44	—	—	—	—	—	—	44	51	

(注) 相互利用件数はXerox件数を含む。